様式３(2020.08改)

作成日　令和　3年　10月　11日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371000973
事業所名	グループホーム　フレンズハウス草平

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入している。運営推進会議や回覧板などで情報を得て、地域の祭りや行事、草取りなどに積極的に参加している。子ども110番や地域の防犯活動に参加し、散歩の折には防犯のベストを着用し地域貢献の機会としている。保育園との交流やボランティアの訪問、中学生の体験学習を受け入れているが、コロナ禍で地域や保育園との交流やボランティアの受け入れなどは現在中止している。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	入居者や学区長、包括支援センター職員、福祉事業関係者等の参加を得て、2か月に1回開催しているが、現況はコロナ禍の影響で書面での開催となっている。議事録の送付時に返信で情報や意見を頂き、カンファレンスで検討しサービスの向上に活かすように努めている。議事録は、何時でも誰でも閲覧できるように玄関に置いてある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	更新代行手続きや書類提出の際に、アドバイスや指導を受けている。高齢福祉課や生活保護課双方の窓口担当者から情報を得ているが、コロナ禍において例年以上、メールやFAX、電話などで連携を図るようにしている。生活保護課からは年に1～2回の施設訪問があるが、自粛状況にある。毎年、介護フェアーや研修会などに積極的に参加しているが、新型コロナウイルスの影響で今年度も中止となっている。ズーム研修等必要に応じて参加をしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	入居者からは日々のケアの中から、家族からは面会時やこまめに情報連絡を行い意見や要望を聞くようにしているが、現在家族の来訪控えている。家族とは月に1回以上電話で意見や要望を聞き、ケアに繋げている。担当者からの個別のコメントを記載したフレンズ通信を年6回発行し、家族とのコミュニケーションの一助としている。玄関に、意見やアンケート、学生の研修資料を入れる箱があり、意見を述べやすい環境を整えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウイルスの影響で今年度も書面での開催をしている。書面の送付時に、返信で情報や意見を頂いている。外出自粛が続く中、状況を確認しながら近隣の散歩を継続し、公園や民家の庭先の木々や草花、柿やみかんなどを眺めて四季の移ろいを楽しむようにしている。また、散歩の折には防犯のベストを着用し地域貢献への意識や生き甲斐を持つ機会としている。コロナ禍中で買い物や外食は控えているが、入居者と相談しながら、施設の中で出来ることを模索して楽しみながら過ごせるように工夫をしている。緊急事態宣言解除後は予約制で感染予防対策を講じながら15分の面会を実施していく方向にある。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									